

事務事業名		生活保護事務事業		目標設定日	令和2年3月1日
				部・局	健康福祉部
総合計画体系	基本政策	2	支えあい健やかに暮らせる健康長寿のまちづくり	課・室	福祉課
	政策	03	地域が支えあう福祉体制の確立	係	厚生保護係
	施策	01	自立した生活の支援	内線電話	276
予算体系	会計	一般会計		実施計画	
	款	3款	民生費	未計上	
	項	3項	生活保護費	実施期間	
	目	1目	生活保護総務費	合併前	～

目指す姿	対象（誰のために）	意図（どのような状態にしたいのか）	
	市民	生活に困窮している者に対し、健康で文化的な最低限度の生活を保障する。	
現状・課題	年金のみでは生活困難な高齢者世帯、稼働年齢層にあっても就労収入が低いか、又は就労できず生活を維持することが困難な者が増加している。		
市が行う理由及びその根拠	法定受託事務	生活保護法	
事務事業概要	生活保護の事務を行う		
令和2年度の活動指標アウトプット	活動内容		活動量
	嘱託医報酬		2名（一般・精神）
	生活保護システム保守管理・レセプト点検		一式
	状況報告		12回（毎月1回）

事務イン 事業プ ット	項目		単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度
	予算額	当初予算		円	5,920,000	3,705,000
補正・流用等		円	8,386,000		—	
合計		円	14,306,000	3,705,000	4,146,000	
決算（見込）額 A			円	13,197,464	3,705,000	—
財源内訳	国庫支出金		円	1,134,000	370,000	374,000
	県支出金		円			
	市債		円			
	その他特定財源		円			
R2は予算額	一般財源		円	12,063,464	3,335,000	3,772,000
正規職員数			人	1.03	1.02	0.99
人件費 B			円	6,627,020	6,570,840	6,377,580
総事業費 A+B			円	19,824,484	10,275,840	10,523,580
市民1人当たりコスト			円	463	242	248

成果指標	アウトカム	方向	平成30年度		令和元年度		令和2年度	
嘱託医審査の実施回数		維持	目標	16	15	15	15	
			成果	16	15	—	—	
レセプト点検の実施回数		維持	目標	4	4	4	4	
			成果	4	4	—	—	
成果指標と目標値を設定した理由	医療審査回数、レセプト点検回数の維持が適正受診、適正な保護につながるため。							

令和2年度の実施方針	例年どおり実施	活動量	維持する	コスト	維持する	成果	維持する
	生活困窮者自立支援事業と連携しながら効率的に実施する						

